



病院の概要

- 医師数（研修医を除く）385 名（うち指導医数 147 名）
- 研修医数 1 年目 32 名 2 年目 32 名
- 研修医の主な出身大学 埼玉医科大学・秋田大学・東京大学・日本大学・杏林大学・金沢医科大学・島根大学・愛知医科大学・藤田医科大学・大分大学
- 診療科 血液内科 リウマチ膠原病科 呼吸器内科 消化器内科 肝臓内科、内分泌内科・糖尿病内科 脳神経内科・脳卒中内科 腎臓内科 総合診療内科 感染症科・感染制御科 消化器・一般外科 乳腺腫瘍科 小児外科 麻酔科 小児科 新生児科 産科・婦人科 整形外科・脊椎外科 眼科 耳鼻咽喉科 神経耳科 皮膚科 脳神経外科 形成外科・美容外科 泌尿器科 リハビリテーション科 神経精神科・心療内科 放射線科 放射線腫瘍科 核医学診療科 中央病理診断部 輸血・細胞移植部 健康管理センター 東洋医学診療科 歯科・口腔外科 急患センター（ER）
- 1 日平均外来患者数 1765 名 ● 1 日平均入院患者数 798 名
- 主な認定施設 日本医療機能評価機構認定病院、特定機能病院、肝疾患診療連携拠点病院、エイズ診療拠点病院、災害拠点病院



研修プログラムの特色

3 病院自由選択プログラムは、ローテーションする診療科について”自由度が高く、研修医の希望を最大限に取り入れる”当院で最も人気のあるプログラムです。本学の違った特色を持つ 3 つの大学病院（総ベッド数 2,500 床）の診療科で自由に研修を行うことができる、オーダーメイドプログラムです。研究マインド育成自由選択プログラムは、3 病院自由選択プログラムと臨床研修内容は一緒ですが、研修を行うと同時に大学院に入学することが可能で研修を行いながら、大学院生としての講義、研究を行う充実したプログラムです。総合医育成広域連携病院自由選択プログラムは、総合医を目指す研修医に適したプログラムです。バランスよく診療科を経験でき、プライマリケア医としての対応能力に優れた”総合医”の育成を目指します。周産期・成育医療専門医自由選択プログラムは、将来周産期医療・成育医療を専攻する希望のある研修医を対象に、自由選択期間を最大限に活用した特別プログラムです。将来の専門医取得にも有利な、より専門的な内容まで踏み込んだ指導を行います。外科系プログラムは、外科専門医取得に重点をおき消化器外科は必須として心臓外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児外科での研修を選択できるプログラムです。今後の専門医に向けた後期研修にスムーズに移行できるプログラムを目指しています。



プログラム 例 埼玉医科大学 3 病院自由選択プログラム（募集定員 38 人）

	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
1年目▶	導入研修	内科研修						救急研修			外 科	小児科	産婦人科
2年目▶	精神科	地域医療	自由選択研修										

○ 1 年目 必修研修として内科 24 週、救急部門 12 週、外科、産婦人科、小児科、精神科各々 4 週

○ 2 年目 地域医療研修 4 週、それ以外 44 週は自由選択研修（最終月は埼玉医科大学病院において研修）

その他 埼玉医科大学病院 研修マインド育成自由選択プログラム（募集定員 5 人）、埼玉医科大学総合医育成広域連携病院自由選択プログラム（募集定員 6 人）、周産期・成育医療専門医自由選択プログラム（募集定員 4 人）、埼玉医科大学病院 外科系プログラム（募集定員 2 人）



研修医の処遇

- 給 与 ▶ 約 25 万円 / 月
- 諸 手 当 ▶ 日当直手当、時間外手当
- 保 険 ▶ 公的医療保険、公的年金、労災保険、雇用保険
- 勤務時間 ▶ 8 時 30 分～17 時 30 分
- 当 直 ▶ あり 4 回 / 月（診療科により、多少異なります）
- 休 暇 ▶ 原則、1 月 9 休制の 1 ヶ月単位の変形労働制、有給休暇（1 年：10 日、2 年次：11 日）
- 宿 舎 ▶ あり
- そ の 他 ▶ 白衣貸与（クリーニングは病院負担）、研修医個人専用の机、ロッカー、シャワールーム、仮眠室完備、電子カルテ、共用 PC（インターネット接続可能）

主な臨床研修協力病院 協力施設



- ・ 長崎県 6 施設
- ・ 北海道 2 施設
- ・ 新潟病院
- ・ たむら記念病院（千葉県）
- ・ 越生メディカルクリニック
- ・ 小川産婦人科・小児科
- ・ 新渡戸記念中野総合病院（東京都）
- ・ 丸木記念福祉メディカルセンター
- ・ シャローム病院



当院の魅力

環境の整った施設でより良い研修を

埼玉医科大学は埼玉県の西部を中心とした地域の医療を担っていると同時に、特定機能病院として埼玉県全域の医療も担当しています。埼玉県は東京都に隣接しており、人口も734万人を数え首都圏に位置し多くの患者さんが来院されます。大学病院の専門性の高い疾患からプライマリケアまで、多くの疾患を経験できるという特徴があります。埼玉医科大学病院には専門医制度にマッチした総合診療内科やアイセンター、てんかんセンター、難病外来等特徴のある診療科も充実しています。また、24時間管理人が常駐する研修医寮がリニューアルされるなど研修医の為に施設も充実しています。より良い環境豊かな自然と1時間で都内へ行けるアクセスの良さで研修が可能です。埼玉医科大学3病院で2,500床、さらに3病院の連携の良さは皆さんに最高の研修を提供いたします。皆さんは、この3病院から自分の目的に合った診療科での研修に取り組むことができます。熱心な指導医が多くいるのも自慢です。



研修責任者から message

研修医諸君！埼玉医科大学病院は君たちを待っています！

初期研修の目的は「患者さんを全人的に診療する為の基本的な能力を身につけ、プライマリケアに対応できる総合診療能力を養う」事にあります。初期臨床研修に携わる2年間は将来の臨床医としての能力を左右する、最も重要な期間です。埼玉医科大学病院は、地域に根ざした重要な基幹病院であり、たくさんの患者さんが来院されます。また大学病院として、最先端の医療を実践しています。そしてたくさんの指導医が、熱心に研修医諸君の臨床研修、研究等に協力してくれます。豊富な症例と熱心な指導医の下、充実した臨床研修が出来る事を保証します。確実に実力がつく研修施設なのです。また緑あふれる自然と1時間で東京に行けるアクセスの良さは、最高の研修環境を提供してくれます。セキュリティ完備の研修室には研修医の皆さんに専用のデスク、ロッカー、当直室、シャワールーム等が完備されています。

是非とも一度見学に来てください。お待ちしております。



研修管理責任者
中元 秀友



先輩研修医から message

私は他大学卒業後、当院で初期研修を行っております。自分以外にも様々な大学出身の研修医が在籍しており、他大学出身の自分でもすぐに馴染めて研修生活をスタートすることができました。当

院は埼玉県全域の医療を担っており、高度な医療はもちろん common disease も診療することができるため、豊富な症例を経験することが可能です。また、埼玉医科大学関連の3病院から自由に研修プログラムを選択することができ、自分に合わせたカリキュラムで研修をすることが可能です。先生方も大変熱心に指導して下さい、分からないことがあればいつでも相談できる体制が整っております。当院から東京へのアクセスも良好でありながら自然溢れる静かな環境であるため、研修をするには最高の環境であるといえます。是非一度当院を見学してみてください。



研修医2年目
小原 祥



女性医師支援コーナー

埼玉医科大学病院では、女性医師ひとりひとりのワークとライフを尊重し、短時間勤務で正規雇用と同等の処遇で働ける制度や日直、当直を免除する制度があります。また、女性医師に関する情報提供、アンケートの実施、シンポジウム開催等の活動を行っています。院内には保育園を設置しており、延長保育にも対応していますので、安心してお子様を預けて仕事をすることができます。さらに、出産、育児、介護のために休業予定の医師に対して復職に必要な情報を提供し、医師として働き続けたい女性をサポートする目的で、女性医師就業継続支援窓口を設け担当者を配置しています。女性サポートに関する相談であれば、男性の相談も受け付けています。



連絡先 埼玉医科大学病院

臨床研修センター事務室

〒350-0495 入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

TEL ▶ 049-276-1862 (直通) FAX ▶ 049-276-2149

E-mail ▶ kenshui@saitama-med.ac.jp

URL ▶ <http://www.saitama-med.ac.jp/hospital/index.html>

アクセス ▶ JR 八高線毛呂駅から徒歩 3 分・東武越生線東毛呂駅からバス 5 分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

●病院見学（随時受付）

当院ホームページに掲載の見学申込書をダウンロードの上、必要事項を記入し、見学希望日 2 週間前までに臨床研修センター事務室へ E-mail (添付) 又は郵送でお申込み下さい。